

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)公開番号

特開2023-158995

(P2023-158995A)

(43)公開日 令和5年10月31日(2023.10.31)

(51)国際特許分類

A 4 7 G 33/00 (2006.01)

F I

A 4 7 G 33/00

J

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全7頁)

(21)出願番号 特願2022-69133(P2022-69133)

(22)出願日 令和4年4月19日(2022.4.19)

(71)出願人 521289191

有限会社芳美商事

埼玉県戸田市本町3丁目4番14号

(74)代理人 100139996

弁理士 太田 洋子

(72)発明者 熊木 裕高

埼玉県戸田市本町3丁目4番14号 有

限会社芳美商事内

(54)【発明の名称】 ろうそくに見立てたおふだ及びろうそくに見立てたおふだの製作方法

(57)【要約】

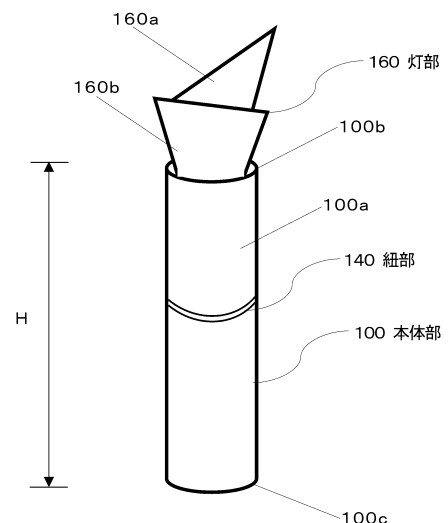
【課題】 容易に入手可能な素材を利用してろうそくに見立てたおふだを提供すること。

【解決手段】

1枚乃至10枚の半紙120を丸めて円筒状に形成される本体部100と、本体部100の外周部100aに巻き付けられて本体部100の形状を保持させるための紐部140と、本体部100の一端部100b側に挿脱自在に設けられ所定の形状を呈するよう折り込まれてその一部160aが朱色に着色された半紙より成る灯部160を具備するおふだ10であって、本体部100の最外周部100aに存する半紙120には、黒色の文字及び朱色系の模様が描かれていることを特徴とする。

【選択図】 図1

10 おふだ



10

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 枚乃至 10 枚の半紙を丸めて円筒状に形成される本体部と、
この本体部の外周部に巻き付けられて当該本体部の形状を保持させるための紐部と、
上記本体部の一端部側に挿脱自在に設けられ、所定の形状を呈するよう折り込まれてその一部が朱色に着色された半紙より成る灯部を具備するおふだであって、
上記本体部の最外周部位に存する半紙には、黒色の文字及び朱色系の模様が描かれていることを特徴とするろうそくに見立てたおふだ。

【請求項 2】

上記本体部を形成する半紙で当該本体部の内周の中心部近傍に存する何れかのものには、文字または紋様が描かれていることを特徴とする請求項 1 記載のろうそくに見立てたおふだ。

10

【請求項 3】

1 枚乃至 10 枚の半紙を丸めて円筒状の本体部を形成し、
上記本体部の形状を保持すべく当該本体部の外周部位に紐を巻き付け、
所定の形状を呈するよう半紙を折り込むことにより灯部を形成し、
この灯部の一部を朱色に着色し、
この着色された灯部を上記本体部の一端部側に挿脱自在に設けることを特徴とするろうそくに見立てたおふだの製作方法。

【請求項 4】

上記本体部の内周の中心部近傍に存する何れかの半紙に文字または紋様を描くことを特徴とする請求項 3 記載のろうそくに見立てたおふだの製作方法。

20

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、おふだ及びおふだの製作方法、特にろうそくに見立てたおふだ及びおふだの製作方法に関する。

【背景技術】

【0002】

従来、おふだは、白紙や木の小片を基材に神仏の像や文字が描かれているもの等種々のものが存在している。

30

【0003】

特許文献 1 には、立体感にあふれた新規なおふだが開示されている。このものにあっては、おふだの基材の表面若しくは裏面の一部に、ホログラム画像周辺部分では蒸着反射面層の厚さを基材が見える程度に薄くし、中央に向かって徐々に蒸着厚さを厚くしたホログラム画像を貼込または転写等により形成せしめたことを特徴とし、従来では得られなかった立体感に溢れた外観を有するようにしたものである。

【0004】

特許文献 2 には、材質が不透明な耐湿性の紙かまたは合成樹脂製の板またはフィルムと、材質が透明な耐湿性の紙か合成樹脂製の透明板またはフィルムを一体化する構成で、これらの材質の表面や裏面に合目的的に積層印刷した神社・仏閣のミニおふだが開示されている。このものにあっては、耐湿性の不透明な材質と透明な材質を一体化することにより、湿度による変質から守り、積層印刷をすることにより神社・仏閣のおふだとしての要件を充たし、所持人からは一覧性が得られる効果と、小型化することによる色々な便利さの効果を兼ね備えたものである。

40

【0005】

特許文献 3 には、常におふだの護符を拝むことができるとともにメッセージ文を確認しつつ学業に励むことができる学業・進学祈願のおふだが開示されている。このものにあっては、二つ折りにして折りたためる折れ線が設けられた台紙の内側一方面に護符を固定して拝むことを可能にするとともに他方面に学業成就に必要なメッセージ文を表示し、勉強

50

に励みながら護符とメッセージ文とを視認可能とすることを意図したものである。また、護符とメッセージ文をいつでも確認できるように机上にたておくことができ、勉強の途中、或いは受験時に護符を拝み、メッセージ文を確認することが可能となり、大願成就をより近いものにできるものである。

【0006】

特許文献4には、新規で資産価値が高く回収容易なおふだが開示されている。このものにあつては、貴金属の無垢材または複合材からなる貴金属プレートに文字を施し、木台に取り付けてなることを特徴とする。

【0007】

特許文献5には、芯板の背面と両側部に紙等のシート材を折り曲げて密着しているおふだの製造方法が開示されている。このものにあつては、芯板の前面に密着するシート材を吸盤等で吸着して引き離して折曲する必要がなく、シート材を芯板の前面に沿って折曲した後、これを芯板の前面に押し付けて綺麗に折曲できるので、簡単且つ容易にシート材にしわができないように綺麗に能率よくおふだを製造できることを特徴としている。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0008】

【特許文献1】実公平4-38797号公報

【特許文献2】実用新案登録第3013963号公報

【特許文献3】実用新案登録第3129583号公報

【特許文献4】特開平6-319635号公報

【特許文献5】特許第2632296号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0009】

上述したように種々のおふだやその製造方法が提案されている。しかし、依然としてその構造や特徴は、特殊なものである。

【0010】

特許文献1乃至特許文献4に開示されたものは、特殊または特別な素材や構成である。また、特許文献5に開示されたものは、特別な製作方法の様相を呈している。

【0011】

本発明は、上記事情を考慮してなされたもので、容易に入手可能な素材を利用できる、ろうそくに見立てたおふだ及びろうそくに見立てたおふだの製作方法を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0012】

本発明は、上記目的を達成するために以下の通りの構成とすることを特徴とする。

【0013】

1枚乃至10枚の半紙を丸めて円筒状に形成される本体部と、この本体部の外周部に巻き付けられて当該本体部の形状を保持させるための紐部と、上記本体部の一端部側に挿脱自在に設けられ所定の形状を呈するよう折り込まれてその一部が朱色に着色された半紙より成る灯部を具備するおふだであつて、

上記本体部の最外周部位に存する半紙には、黒色の文字及び朱色系の模様が描かれていることを特徴とする。

【0014】

(2) 上記(1)の構成にあつて、上記本体部を形成する半紙で当該本体部の内周の中心部近傍に存する何れかのものには、文字または紋様が描かれていることを特徴とする。

【0015】

(3) ろうそくに見立てたおふだの製作方法であつて、1枚乃至10枚の半紙を丸めて円筒状の本体部を形成し、上記本体部の形状を保持すべく当該本体部の外周部位に紐を巻

10

20

30

40

50

き付け、所定の形状を呈するよう半紙を折り込むことにより灯部を形成し、この灯部の一部を朱色に着色し、この着色された灯部を上記本体部の一端部側に挿脱自在に設けることを特徴とする。

【0016】

(4) 上記(3)の構成にあって、上記本体部の内周の中心部近傍に存する何れかの半紙に文字または紋様を描くことを特徴とする。

【0017】

上記構成によれば、半紙のような容易に入手可能な素材を利用してろうそくに見立てたおふだを製作・提供できるものである。

【0018】

また、上記構成によれば、シンプル且つコンパクトな構造で、ろうそくに見立てたおふだを実現できるので、実用的で生産性及び経済性の面でも優れるものである。

【発明の効果】

【0019】

本発明は、容易に入手可能な素材を利用して構造がシンプルでコンパクトなろうそくに見立てたおふだを実現できるという、実用的に有用な効果を奏するものである。

また、本発明は、生産性及び経済性の面でも優れた効果を期待できるものである。

【図面の簡単な説明】

【0020】

【図1】本発明の一実施形態に係わるろうそくに見立てたおふだの全体の構成を模式的に示す図である。

【図2】同実施形態に係わり、本体部を上面側から見た図である。

【図3】同実施形態に係わり、ろうそくに見立てたおふだの製作工程の流れを示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0021】

以下、本発明の一実施形態につき、図を参照して説明する。

本実施形態に係わるろうそくに見立てたおふだ10は、1枚乃至10枚の半紙120を丸めて円筒状に形成される本体部100と、本体部100の外周部100aに巻き付けられて本体部100の円筒形状を保持させるための紐部140と、本体部100の一端部100b側に挿脱自在に設けられ所定の形状を呈するよう折り込まれてその一部160aが朱色に着色された半紙より成る灯部160を具備するものであって、本体部100の外周部100aに位置する半紙120には、黒色の文字及び朱色系の模様が描かれている。

【0022】

また、おふだ10は、本体部100を形成する半紙120で、本体部100の内周100dの中心部(O)近傍に存する何れかの半紙120には、文字または紋様が描かれている。

【0023】

さて、本体部100は、高さ(H)が24cmで、内径(R)が例えば4cmの円筒状を呈する。即ち、短辺が24cmで長辺が35cmの一般的な書道用の半紙120を1枚または複数枚重ねて、好ましくは1枚乃至10枚の半紙120を短辺側が本体部100の高さ(H)、長辺側が本体部100の両端部、即ち上端部100b及び下端部100cとなるように丸められた内径(R)が4cmの円筒である。ここで、本体部100の高さ(H)及び内径(R)並びに使用する半紙120の大きさは、上記数値に限定されることなく適宜変可能であることは勿論である。

【0024】

また、本体部100の最外周部位に存する半紙120には、黒色墨汁による文字及び朱色系墨汁による模様が描かれている(不図示)。

【0025】

紐部140は、本体部100の側面部たる外周部100aに巻き付けられて本体部100

10

20

30

40

50

0の円筒形状を保持させる機能を有する。即ち、1本の紐で本体部100の外周部100aを二重巻きにして蝶結びすることにより、本体部100の円筒形状を保持する機能を有する。

なお、紐部140を本体部100の外周部100aに巻き付ける方法は、これらに限定されず、例えば、複数の紐を用いてもよく、かた結びや本結び等により巻き付けてもよい。

【0026】

灯部160は、本体部100と同様の半紙をその一部160aが平面視三角形形状を呈するよう、また他部160bが平面視四角形状を呈するよう折り込まれることにより形成されている。而してその一部160aは、部分的に朱色系墨汁により着色されている（不図示）。また、他部160bにあっても、部分的に朱色系墨汁にて着色されている（不図示）。

【0027】

上記構成につき、ろうそくに見立てたおふだ10の製作方法について説明する。

【0028】

先ず、1枚の半紙120に文字または紋様を描く。または複数枚の半紙120の中から円筒形状を呈する本体部100の内周100dの中心部（O）近傍に存することになる何れかの半紙120に文字または紋様を描く（図3のステップS310参照）。

【0029】

次に、文字または紋様が描かれた1枚を半紙を短辺が高さ（H）となるように丸めて円筒状の本体部100を形成する。または複数枚の半紙、好ましくは2枚乃至10枚の半紙を重ねて短辺が高さ（H）となるように丸めて円筒状の本体部100を形成する（ステップS320）。このとき、黒色の文字及び朱色系の模様が描かれた半紙120が外周部100aに位置するとともに、文字または紋様が描かれた他の半紙120が円筒形状を呈する本体部100の内周100dの中心部（O）近傍に存するようにする。

【0030】

続いて、本体部100の円筒形状を保持するために、半紙120の反発力に抗してその外周部100aを2周するようにして紐部140を巻き付ける（ステップS330）。

【0031】

灯部160を形成することになる半紙120の他部160bに該当する領域に、所望によりまたは必要に応じて部分的に朱色系墨汁にて着色する（ステップS340）。

【0032】

この半紙120を灯部160の一部160aが三角形形状を呈するとともに、他部160bが四角形状を呈するよう折り込む（ステップS350）。

【0033】

そして、一部160aに対して朱色に着色する（ステップS360）。

【0034】

而して着色された灯部160の他部160bを本体部100の上端部100b側の内周空間に挿脱自在に設ける（ステップS370）。これにより、ろうそくに見立てたおふだ10が完成する。

【0035】

なお、一部160aは、灯部160の他部160bを本体部100の上端部100b側の内周空間に挿脱自在に設けた後に朱色に着色してもよい。

【0036】

上記実施形態によれば、容易に入手可能な半紙を利用して構造がシンプルでコンパクトなろうそくに見立てたおふだを実現できるものである。

【0037】

また、上記実施形態によれば、自然な素材を利用しているので、SDGs（Sustainable Development Goals）にも貢献でき、且つ生産性及び経済性の面でも能率的な優れた効果を期待できるものである。

10

20

30

40

50

【 0 0 3 8 】

なお、本発明は上記実施形態に限定されることなく、要旨を逸脱しない限り種々の変形が可能なことは勿論である。

【 符号の説明 】

【 0 0 3 9 】

1 0 … おふだ

1 0 0 … 本体部

1 0 0 a … 外周部

1 0 0 b … 上端部（一端部）

1 2 0 … 半紙

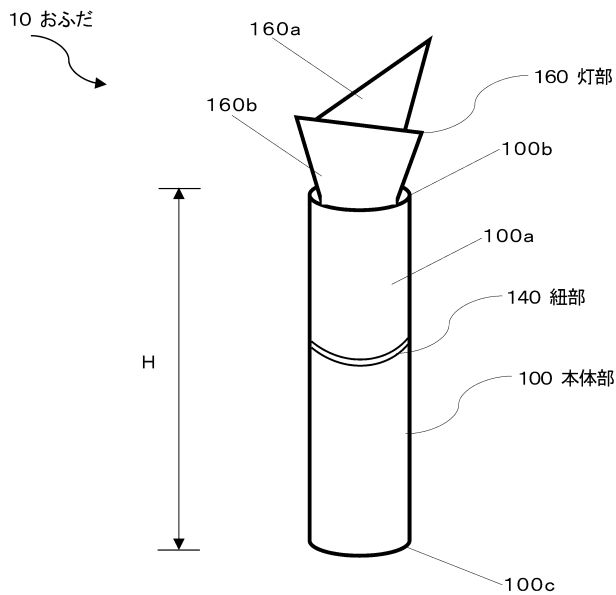
1 4 0 … 紐部

1 6 0 … 灯部

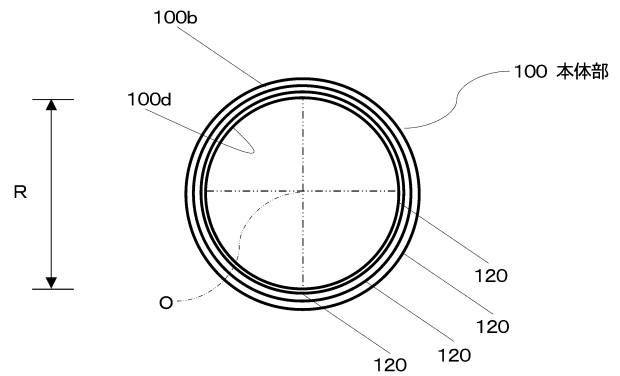
1 6 0 a … 一部

【 図面 】

【 図 1 】



【 図 2 】



10

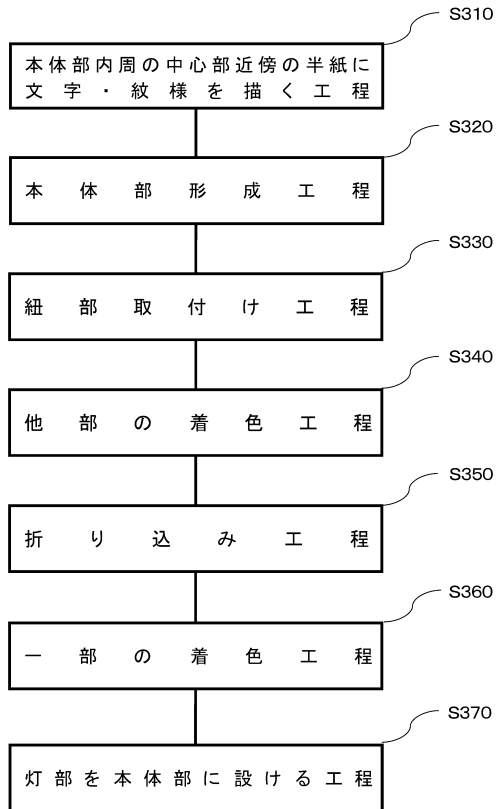
20

30

40

50

【図 3】



10

20

30

40

50